


## 1. 総論

【総括判断】「新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が抑制されるなか、足下で急速に下押しされており、極めて厳しい状況にある」









項目	前回（2年1月判断）	今回（2年4月判断）	前回比較
総括判断	拡大の動きに一服感がみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が抑制されるなか、足下で急速に下押しされており、極めて厳しい状況にある	

（注）2年4月判断は、前回1月判断以降、4月に入ってから足下の状況までを含めた期間で判断している。

## （判断の要点）

新型コロナウイルス感染症の影響により、個人消費は、旅行などサービス消費を中心に厳しい状況がみられ、全体としては足下で急速に減少している。生産活動は、輸送機械を中心に減産の動きが広まるなど、足下で急速に減少している。こうしたなか、雇用情勢は幅広い業種で求人減少がみられる。

## 【各項目の判断】

項目	前回（2年1月判断）	今回（2年4月判断）	前回比較
個人消費	回復している	感染症の影響により、スーパーやドラッグストア販売が増加している一方、百貨店や乗用車販売のほか、旅行などサービス消費を中心に厳しい状況がみられ、全体としては足下で急速に減少している	
生産活動	高水準ながら弱含んでいる	感染症の影響により、足下で急速に減少している	
雇用情勢	労働力需給が引き締まっている	感染症の影響により、幅広い業種で求人減少がみられる	
設備投資	元年度は増加見込み	元年度は増加見込み	
企業収益	元年度は減益見込み	元年度は減益見込み	
住宅建設	おおむね横ばいとなっている	弱い動きとなっている	
公共事業	前年を上回っている	前年を上回っている	
輸出	弱い動きとなっている	弱い動きとなっている	

## 【先行き】

先行きについては、新型コロナウイルス感染症の影響による極めて厳しい状況が続く見込みであり、さらなる下振れリスクにも十分注意する必要がある。

## 2. 各論

- **個人消費** 「感染症の影響により、スーパーやドラッグストア販売が増加している一方、百貨店や乗用車販売のほか、旅行などサービス消費を中心に厳しい状況がみられ、全体としては足下で急速に減少している」

スーパー販売は、外出控えにより、衣料品が減少しているものの、主力の食料品が内食需要を中心に好調なことなどから、増加している。コンビニエンスストア販売は、外出控えにより客足が減少していることから、弱含んでいる。ドラッグストア販売は、衛生用品や食料品などが好調であるほか、新規出店効果もあって、増加している。百貨店販売は、外出控えによる客足の減少に加え、臨時休業や営業時間の短縮により、大きく減少している。家電大型専門店販売は、外出控えによる客足の減少により、減少している。ホームセンター販売は、日用品に動きがみられたものの、全体ではおおむね横ばいとなっている。乗用車販売は、新型車効果が一部みられるものの、外出控えによる客足の減少により、減少している。旅行取扱高は、出入国規制や外出自粛要請により、海外だけでなく国内も急速に悪化している。

### (主なヒアリング結果)

- 2月に入り一斉休校や在宅勤務、外食を控える動き等により内食需要が高まり、生鮮食品、米、飲料、冷凍食品、インスタント食品の売上が伸びている。(スーパー、大企業)
- 外出自粛により、繁華街や通勤・通学の利用者が多い店舗は大きく売上を落としている。4月に入りイベントの中止・延期が続いていることから客足とともに売上が更に減少している。(コンビニエンスストア、大企業)
- 2月に入りインバウンド客から徐々に減り始め、一斉休校要請以降キャンセルが増加。その後もキャンセルばかりで、各旅館ではどう乗り切るか思案している。(旅館組合)
- テーマパークの臨時休園や渡航自粛要請により、国内、海外問わずキャンセルやツアー中止が相次いでいる。不要不急の外出を控えるよう呼びかけられている中で、旅行をする人はほとんどいない。(旅行、大企業)

- **生産活動** 「感染症の影響により、足下で急速に減少している」

自動車関連は、感染拡大を受けて国内外の需要が減少していることなどから、減産の動きが広がっており、足下で急速に減少している。オートバイは、感染拡大を受けて海外需要を中心に減少していることなどから、減産の動きが広がっており、足下で急速に減少している。航空機体部品は、感染拡大を受けて海外航空機メーカーが減産していることから、足下で減少している。金属工作機械は、国内受注、海外受注ともに減少していることから、生産は引き続き減少している。半導体集積回路は、スマートフォン向けを中心に持ち直している。液晶は、足踏みの状況にある。電気機械は、感染拡大の影響により、開閉機器、プラグ、電動機ともに足下で減少している。鉄鋼は、感染拡大の影響により、普通鋼、特殊鋼ともに足下で減少している。

- 感染拡大の影響により、全世界的に自動車の需要が落ち込んでいるため、足下では残業の取り止めや生産ラインの稼働の休止を行っている。(輸送機械、大企業)
- リーマンショック時は約半年間をかけて徐々に落ちていった一方、今回は4月に入って週を追って急激に悪化し、4月末にはほとんど受注がなくなってしまう。特に米国市場が悪く、米国取引先からは5月まで受注がない状況が続く見込みであり、その後も非常に不透明となっている。(輸送機械、中小企業)
- 感染拡大の影響により展示会の中止や営業の抑制もあり、足下の受注が減少していることから、今後更に生産を落とすか検討をしている。(生産用機械、大企業)
- 大手自動車メーカーの工場の稼働停止や中国、北米などの輸出減少などにより、生産は大きく減少している。感染拡大が収まらず、今後の生産計画も日々変動している。(電気機械、大企業)

- **雇用情勢** 「感染症の影響により、幅広い業種で求人への減少がみられる」

製造業のほか、宿泊業や飲食サービス業などでも新規求人数が減少しており、有効求人倍率が低下している。完全失業率は低水準である。

- 2月以降、大手自動車関連企業から、求人をすべて取りやめるといった声が聞かれた。(労働局)
- 受注の厳しい状況が続いている。社員を減らすことのないように、今後の対応を検討中。リーマンショック時と同様に、雇用調整助成金を申請する可能性がある。(生産用機械、大企業)
- 新型コロナウイルスの感染拡大により、来年度の採用計画を見直しており、正規、非正規ともに新規採用者数を減らす予定でいる。なお、既存の従業員に対する人員整理等は行わない。(窯業・土石、大企業)

- 観光地が管轄区域に含まれているハローワークで、宿泊業の求人が大幅に減少している。また、飲食業の求人についても、外出自粛により全体的に大幅に減少している。(労働局)
- 従来からアルバイトの確保に苦労していたため、新型コロナウイルスによる売上高減少を踏まえても、当面は雇用を維持する予定。(百貨店、大企業)

■ **設備投資** 「元年度は増加見込み」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」2年1-3月期

- 製造業では、輸送用機械などが減少となるものの、情報通信機器や生産用機械などが増加となることから、増加見込みとなっている。
- 非製造業では、運輸や建設などが増加となることから、増加見込みとなっている。

- 元年度は車両製造等にかかる投資や安全・安定輸送に向けた投資など、過去最高の設備投資額を予定している。(運輸、大企業)

■ **企業収益** 「元年度は減益見込み」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」2年1-3月期

- 製造業では、情報通信機器や紙・パルプなどが増益となるものの、輸送用機械や生産用機械などが減益となることから、減益見込みとなっている。
- 非製造業では、不動産などが増益となるものの、サービスや運輸などが減益となることから、減益見込みとなっている。

■ **企業の景況感** 「『下降』超となっている」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」2年1-3月期

- 景況判断BSIで見ると、全産業の現状判断は、卸・小売などの「下降」超幅が拡大したほか、紙・パルプなどが「下降」超に転じたことなどから、「下降」超幅が拡大している。また、先行きは「下降」超幅が縮小する見通しとなっている。

■ **住宅建設** 「弱い動きとなっている」

- 貸家の減少傾向が続いているほか、持家も前年を下回っていることなどから、弱い動きとなっている。

■ **公共事業** 「前年を上回っている」

- 前払金保証請負金額で見ると、県、国が増加していることなどから、前年を上回っている。

■ **輸出** 「弱い動きとなっている」

- 輸出(円ベース)は、自動車が増加していることなどから、弱い動きとなっている。なお、輸入(円ベース)は、液化天然ガスが増加していることなどから、前年を下回っている。

■ **企業倒産** 「件数は前年を上回っている」

### 3. 各県の総括判断

	前回(2年1月判断)	今回(2年4月判断)	前回比較	総括判断の要点
愛知県	拡大の動きに一服感がみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が抑制されるなか、足下で急速に下押しされており、極めて厳しい状況にある		新型コロナウイルス感染症の影響により、個人消費は足下で急速に減少しており、生産活動も輸送機械を中心に足下で急速に減少している。こうしたなか、雇用情勢は幅広い業種で求人の減少がみられる。
静岡県	回復の動きに一服感がみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が抑制されるなか、足下で急速に下押しされており、極めて厳しい状況にある		新型コロナウイルス感染症の影響により、個人消費は外出自粛に伴う消費活動の停滞により、観光などを中心に厳しい状況にあり、足下で急速に減少しているほか、生産活動は国内外の需要の減少や海外とのサプライチェーンへの影響により、足下で急速に減少している。こうしたなか、雇用情勢は幅広い業種で求人の減少がみられる。
岐阜県	回復の動きに一服感がみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が抑制されるなか、足下で急速に下押しされており、極めて厳しい状況にある		新型コロナウイルス感染症の影響により、個人消費は足下で急速に減少しているほか、生産活動は足下で減少している。こうしたなか、雇用情勢は感染症の影響がみられる。
三重県	回復の動きに一服感がみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が抑制されるなか、足下で急速に下押しされており、極めて厳しい状況にある		新型コロナウイルス感染症の影響により、個人消費は、観光などサービス消費を中心に厳しい状況がみられ、全体としては足下で急速に減少している。生産活動は、海外とのサプライチェーンへの影響などにより、足下で減少している。こうしたなか、雇用情勢は幅広い業種で求人の減少がみられる。